

公益財団法人第五福竜丸平和協会

平成25年度事業報告

平成25年4月1日～平成26年3月31日

本年度は2014年3月1日にビキニ水爆被災60周年を迎えた。ビキニ被災事件は3月1日にむけてメディアでも大きく取り上げられ、各地で関連行事が盛り上がった。60周年募金は3月末までに目標を超える337万円が寄せられた。

1. 公益目的事業

ア 展示、保存対策

当年度は、第五福竜丸展示館は定められた休館日を除き308日開館した。来館者総数は99,071人、うち団体見学数1,504団体60,379人で、小学校85校6,236人、中学校202校11,321人、高校46校3,148人、他の学校46校1,440人、その他団体725団体30,196人であった。

■海外からの来館者は下記の通りである。

- 5月3日 マラヤ・ファブロス (フィリピン)
- 5月17日 Leaning Tree Kindergarten 15人(5月25日、185人)
ノラ (ドイツ・ハンブルク留学生)
- 7月2日 インディアナ大学大学院生 10人 (Dr. Osamu James Nakagawa)
- 9月29日 在マーシャル諸島共和国日本大使館安細和彦大使来館
- 10月5日 明治学院大学高原教授、中国南京大学劉成、浅川、トウ氏と来館
- 10月11日 ICLS (ソウル大学生) 6人
- 10月25日 マーシャル諸島共和国外務大臣ホン・フィリップ・ムラー氏夫妻、駐日大使トム・キジナー氏、安細和彦在マーシャル日本大使館大使
- 12月20日 UCSC(カリフォルニア大学サンタクルーズ校) 15人(アラン・クリスティ氏引率)
- 1月10日 カリフォルニア大学バークレイ校から3人
- 2月2日 在マーシャル日本大使館岩田哲弥次席来館
- 2月20日 アーティストグループ、スペイン Jonathan Belle's (ジョナサンベルエス)、竹田信平、新井卓、戸島さやの、カワチキララ、ニナ・フィッシャー (独)、マロアン・エル・ザニ (独)

3月17日 明治学院大学国際平和研究所主催国際シンポジウム「ビキニ事件再訪―核廃絶に向けて、今ふり返るべきこと」
参加者、ローレンス・ウィットナー（ニューヨーク州立大学名誉教授）、サンディ・ブッチャー氏（パグウォッシュ会議事務局長）、李俊揆（韓国、北韓大学院大学研究員）など、高原孝生教授と訪問

■特記事項

5月9日 深井平八郎氏死去（江東区の保存運動の中心メンバー）
8月4日 コンサート「自由な風の歌」でラッキードラゴンクインテット演奏
10月17日 日本建築家協会、平倉章二氏（平倉建築研究所）、山名善之氏（東京理科大准教授）、建築家協会事務局村山智子氏来館
10月24日 マーシャル諸島共和国外務大臣来館
11月3日 元乗組員斉藤明さん（2012年に死去）の家族7人来館
12月24日 石井啓子アンサンブルシリーズで「ラッキードラゴンクインテット」演奏
1月19日 写真家・大石芳野氏、甲板上で大石又七氏を撮影
2月13日 マーシャル諸島共和国大統領来日（来館せず、川崎他レセプションに参加）

■行政庁等からの訪問

6月6日 緑地事務所管理課長、係長ほか4名、（6月24日 建設局次長視察の下見）
6月14日 建設局総務部長東了一氏、公園緑地部公園課長荒井芳則氏来館視察
7月9日 東京文化財研究所中山俊介近代遺産修復技術部室長来館、エンジンの状態を視察
10月3日 東部公園より断熱材落下の件で維持係大塚氏ほか3名来館
10月9日 エンジン点検で、東文研の中山、東部公園宮崎係長、山本氏来館
10月31日 東部公園維持係大塚氏他、業者2人、榎本氏来館、断熱材落下の件

イ 企画展等

当年度の**第1回企画展**は「ビキニ事件 60 周年にむけて～新聞切抜で見る第五福竜丸被災とマグロ騒動、放射能雨」

協会がこれまで収集してきたビキニ事件に関する各地の新聞資料から、「マグロ騒動と放射能雨」に関して、地域ごとに新聞切抜パネルを 20 枚作成し展示した。60 年近く前に起こった水爆実験による第五福竜丸の被ばくと魚類、環境への影響などに初めて触れる見学者から驚きと関心が寄せられた。

・企画展記念コンサート

8 月 18 日 栃木県立宇都宮中央女子高合唱部

第2回企画替えとしては、常設展示に新たなパネル―被ばく 60 年へむけて「水爆の時代」を伝えるパネル 5 枚を制作し展示した。

・イベント企画

10 月 12 日 愛吉・すずの薔薇の日コンサート

3・1 記念のつどいと記念出版

3 月 1 日午後 2 時から神宮外苑の日本青年館で「3・1 ビキニ・第五福竜丸 60 周年記念のつどい」が開かれ 320 人が参集した。つどいは、福竜丸元乗組員大石又七さんとロンゲラップの被ばく者リミヨ・エボンさんのメッセージ映像で開幕、作曲家・ピアニストの三宅榛名さんによる「第五福竜丸の記憶のために」と題した記念演奏が奏でられた。余韻につつまれる中、池内了氏による記念講演「ヒトと地球と空と核」は科学者と戦争の関わり、メガトン水爆から原子力発電・メガキロワットの時代への移行、ニュークリアから自然エネルギーへの転換をはかる人類的課題についてたどり、「ビキニ事件をけっして忘れてはならない」と結んだ。講演につづいて、マーシャル諸島共和国駐日大使館からキジナー大使、東京の被爆者山田玲子氏、世界平和アピール七人委員会小沼通二氏、東京都生協連中村紀子氏がそれぞれ第五福竜丸とのかかわりふれ核廃絶・平和への願い、取組みを紹介した。

記念出版の『第五福竜丸は航海中―ビキニ水爆実験と被ばく漁船 60 年の記録』が発行された。

日本建築家協会より展示館に「25年賞」授与

第五福竜丸展示館は、このたび日本建築家協会が主催する「JIA25年賞」を受賞した。この賞は「25年以上に亘って長く地域の環境に貢献し、風雪に耐えて美しく維持され、社会に対して建築の意義を語りかけてきた建築物」に対して授与されるものである。

2013年12月に当協会に連絡があり、授賞式は2014年5月に行われる。

■キャッスル研究会（前年度より継続実施）

- ・6月1日 市田真理報告 資料紹介／蓮沼佑助作成 被災船アーカイブ試作紹介
- ・7月20日 太田昌克（共同通信編集委員）報告「核密約その後」
- ・11月10日 NHK 静岡放送局 奥秋聡ディレクターの報告「ETV 特集制作」
- ・12月23日 太田昌克「核燃取材」の報告

ウ 巡回展等への協力

展示パネル・資料貸出などで下記の通り協力した。

- 4月 習志野ウィンドオーケストラ
- 7月 西宮市 原爆展
平和のための埼玉の戦争展
平和のための焼津の戦争展
鎌倉市平和推進実行委員会パネル展
東京都庁での原爆展に資料貸出（被爆者の会主催）
- 8月 ピース 21 下関実行委員会パネル展
越谷市市民平和フォーラム
東都生協パネル展
立川市柴崎学習館
日本生協連 虹のひろばパネル展
杉戸町平和企画展
- 9月 市原平和フェスティバルパネル展
- 10月 中央区佃中学校 文化祭
焼津市東益津小学校平和学習

エ 普及・広報活動

主なメディアでの報道

■雑誌

- 「おはよう奥さん」2013年5月号
- 「婦人時報（東京地婦連）」1月1日
- 「週刊女性」12月20日号
- 「ソトコト」2014年1月号
- 「AERA」2014年3月17日号
- 「週刊金曜日」2014年2月28日号（島田興生特集）
- 「自然と人間」2014年3月号（島田興生フォトジャーナリスト）

■新聞

- 朝日新聞 シリーズ「核といのちを考える ビキニ60年」（5回）
特集（静岡版）
- 毎日新聞 連載「被ばくの傷跡 ビキニ事件60年」（3回）
- 読売新聞 連載「ビキニ事件60年」（3回）
連載「語り継ぐ福竜丸被曝60年」（6回）
- 共同通信 連載「いま伝えるビキニ被ばく60年」（6回）
神戸新聞・愛媛新聞・長崎新聞等掲載
特集「ビキニ事件60年—ロンゲラップの人々」
特集「海洋汚染地図」
マーシャルの核被害者記念日式典の報道
核心評論
ほか
- 中日新聞 特集「日米同盟と原発」連載「終わらせない ビキニ被ばく60年」（5回）
- 長崎新聞 連載「ビキニを見つめて 被ばく60年の決意」（3回）
- 静岡新聞 連載「ビキニ事件60年」（9回）
- 神奈川新聞 連載「ビキニ被ばく60年」（6回）
- 東京新聞「親子でぶらり学べるスポット」
- 朝日小学生新聞・毎日小学生新聞・原水協通信・公明新聞・しんぶん赤旗・クリスチャン新聞・連合通信ほか

■TV（放送日で記載）

- 8月11日 テレビ朝日 ザ・スクープスペシャル 鳥越俊太郎
- 9月28日 NHK ETV 特集「海の放射能汚染に立ち向かった日本人～ビキニ事件と俊鷲丸」（数回にわたり再放送）

- 10月25日 NHK (中国地方のみ) 「見捨てられた“大量被ばく”」
- 11月28日 NHK (静岡県内のみ) 「たっぷり静岡」(見崎進さん証言)
- 12月6日 静岡第一テレビ「第五福竜丸元乗組員 若者に語る」(池田正穂さん証言)
- 2月27日 NHK ニュースウォッチ9 「見過ごされた被ばく」
- 3月10日 TBS 報道特集
- 3月14日 NHK (中部地方のみ) 金曜特集「証言 ビキニ事件 60年 語られなかった思い」(第五福竜丸元乗組員 大石又七・池田正穂・見崎進さんほか証言)
- 3月15日 NHK・BS ドキュメンタリーWAVE「ダウンウィンダーズ」
- 3月31日 テレビ朝日 テレメンタリー「第五福竜丸被爆 60年～還れない島」(数回にわたり再放送)
- このほか3月1日前後にビキニデー関連の放送多数。マーシャルでの核被害者記念日など国際放送(NHK)など。

事務局の協力

■安田和也事務局長の講演・授業等

- 4月18日 神奈川大学特別講義
- 6月20日 明治学院大学戸塚校舎 公開講座
- 7月6日 江東区市民人権学習講座第4回 大石又七氏と安田 展示館にて
- 7月27日 山形平和センター平和講座
- 8月17日 立川市市民講座
- 8月31日 清瀬市市民講座
- 9月7日 ヒロシマ平和記念資料館ボランティアの会研修会にて講演
- 11月24日 武蔵野市市民講演会 大石氏と安田
- 12月17日 鶴ヶ峰中学特設授業 展示館にて大石氏と安田
- 1月25日 広島平和記念資料館市民講座
- 2月21日 神奈川県原水協3・1ビキニ学習講演
- 3月5日 小平市市民公開講座

■市田真理学芸員の講演・授業等

- 5月28日 三重・常盤中学校 大田区民センターにて
大石又七氏と市田

5月29日	三重・大池中学校	品川プリンス	大石氏と市田
6月6日	岐阜・岐南中学校	浅草 5656 会館	
6月14日	横浜・もえぎ野中学校	大石氏と市田	
6月15日	東京都同和教育研究会	大石氏と市田	
7月27日	東京保険医協会研修会	大石氏と市田	
8月5日	講演「夏の平和の集い」	(越谷市民主市政の会)	
8月17日	講演 平和企画展	(埼玉・杉戸町)	
8月20日	宝塚教職員組合研修会	大石氏と市田	
8月25日	日本母親大会分科会		
11月7日	神奈川学園特別講義	大石氏と市田	
11月17日	恵泉女学園大学	ゲスト講師	
12月1日	平和企画展記念講演	越谷市主催	大石氏と市田
12月4日	田園調布学園特別授業	大石氏と市田	
12月12日	都立南葛飾高校人権講座	大石氏と市田	
1月24日	三輪田学園特別授業	大石氏と市田	
2月21日	小平市公民館講座		
3月3日	沖縄県ビキニデー集会講演	(沖縄平和運動センター・沖縄県被団協)	
3月21日	展示館内ワークショップ	東京ヒロシマ子ども派遣団	

恒例諸行事

・4月6日に「お花見平和のつどい」が開催され 150 人が参加した。

・久保山愛吉さんの命日 9月23日には久保山忌句会(第33回)、東京原水協「第五福竜丸のつどい」(第27回)、「平和を語る第五福竜丸の集い」(第21回)、「築地にマグロ塚を作る会」の各行事で終日にぎわった。175人が参加した。

2. その他の事業(出版)

『第五福竜丸は航海中 ビキニ水爆被災事件と被ばく漁船 60年の記録』
(公益財団法人第五福竜丸平和協会 編・発行)

3. 法人の管理運営

当年度に、以下の通り諸会議を開催した。

2013年5月12日	理事会
2013年5月19日	定時評議員会
2013年5月19日	理事会
2014年3月16日	理事会

賛助会員等の異動は下表の通りである。

	2013.4.1	2014.3.31
賛助会員 個人	361	354
団体	60	59

	2013.4.1	2014.3.31
ニュース購読会員	68	73